



2022年2月14日

各位

会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 高橋 武治
(コード番号 1994)

問合せ先

役職・氏名 執行役員管理部長 市川 尚

(訂正) 2021年12月期 決算説明会資料の一部訂正に関するお知らせ

2022年2月10日に公表いたしました「2021年12月期 決算説明会資料」の記載内容に一部誤りがございましたので、下記のとおり訂正いたします。

1. 訂正理由

記載内容の一部に誤りがあることが判明したため、訂正いたします。

2. 訂正の内容

スライド18 : 2022年度 連結通期予測

スライド19 : 2022年度 連結通期予測 (2021年度 本来数値)

【訂正前】

2022年度 上期 経常利益率 : 2.2%

【訂正後】

2022年度 上期 経常利益率 : 4.5%

3. 次ページ以降は訂正後の本資料となります。

以上

デザインと環境で世界をリードする

高橋カーテンウォール工業株式会社

2021年度
決算説明会資料

代表取締役社長：高橋 武治

2022年2月10日

当社を取り巻く経営環境

- ・建設業界は、ゼネコン同士の競争激化により、冬の時代に突入
- ・外壁材においても、アルミカーテンウォールや、軽量安価な押出成形版(ECP)などの隆盛

当社は立ち向かわなければならない

攻めの経営へ

当社は2022年、新たなメッセージを発信します

会社のミッション

都市を革新する

そのために、会社が目指すビジョン

デザインと環境で世界をリードする

社内で共有するべきバリュー

挑戦 ・ 一丸 ・ 誠実

当社のビジョン デザインと環境で世界をリードする

デザイン

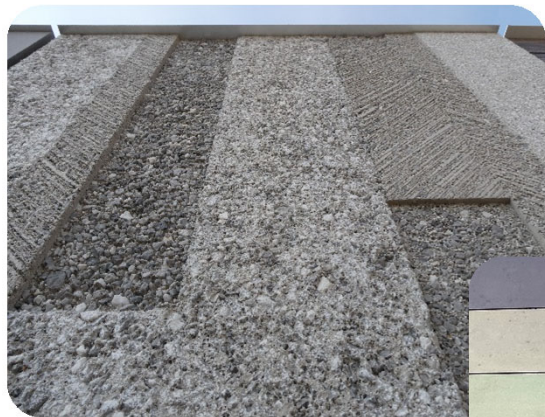
PC版の可能性を極限まで追求し、
様々な形状、仕上げを提案する

環 境

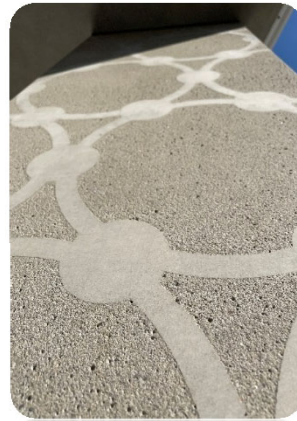
環境に配慮した製品開発
重量のあるPC版の軽量化
CO2を固着する研究など

来年度、新仕上の提案や新素材の利用に対応できるよう、
プラントを下館工場に新設し、営業の幅を広げます。

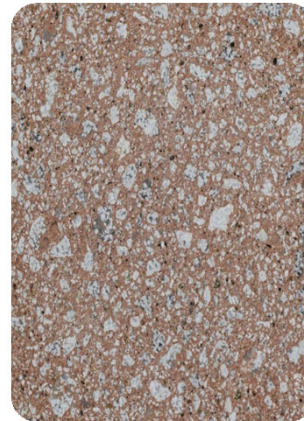
当社のビジョン デザイン(多彩な仕上げ・形状)



ウォータージェット仕上げ



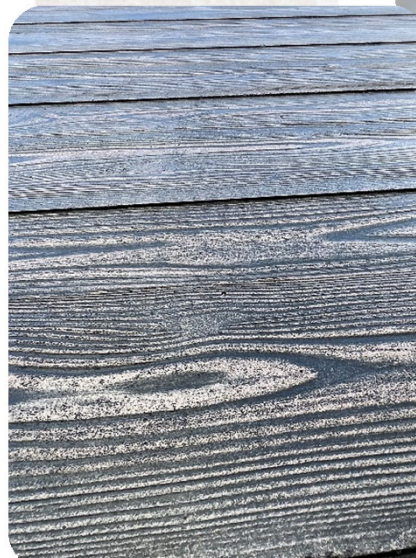
フェロクリート



ビシヤン



カラーコンクリート



杉板模様



特殊鋼製型枠

当社のビジョン デザイン(多彩な仕上げ・形状)



グラフィックコンクリート

当社のビジョン 環境に配慮した製品開発

「食物由来の廃棄物で脱炭素社会に貢献する商品の開発」

食物由来の廃棄物をコンクリート素材に活用することで、ライフサイクル全体を通じて脱炭素と社会に貢献する商品を開発しています。

昨年度は、他の研究機構との実証実験により、従来比約3割のCO2削減に成功しました。これから具体的な製品化を推進いたします。

「繊維素材を活用してCO2削減に寄与する商品の開発」

繊維素材を活用しながら軽量化と断熱性を両立させ、建設に要するエネルギーの削減と省エネを同時に実現する技術を開発します。

現在までの研究では、従来比約50%の軽量化を目指します。

当社のビジョン 環境に配慮したPC版

庇形式のPC版は、眺望性を維持しつつ、日射を調整することができます。太陽の高い夏は日を遮り、冬はその逆に日を取り込むことができ、ビル省力化の助けになります。



東京スクエアガーデン



虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー

連結決算概要(売上高・営業利益推移)

【単位:百万円】

	2017.12 決算	2018.12 決算	2019.12 決算	2020.12 決算	2021.12 決算
売上高	7,763	6,568	16,765	7,367	12,233
営業利益	1,144	816	2,522	838	1,985
経常利益	1,259	900	2,605	914	2,112
当期純利益	771	715	1,242	902	1,402

工事進行基準への切り替えによる影響

単位:百万円

	2021年度			2020年 進行分	2021年 本来分	
売上高	12,233		→	4,240	7,993	
営業利益	1,985	16.2%			1,101	13.8%
経常利益	2,112	17.2%			1,228	15.4%
当期純利益	1,402	11.5%			1,096	13.7%

2021年度の業績には、2020年度より仕掛かっていた案件の工事進行に応じた売上・利益が1月度に上乘せされた。

そのため、その分を差し引くことで工事進行基準による2021年度本来の数値となる。

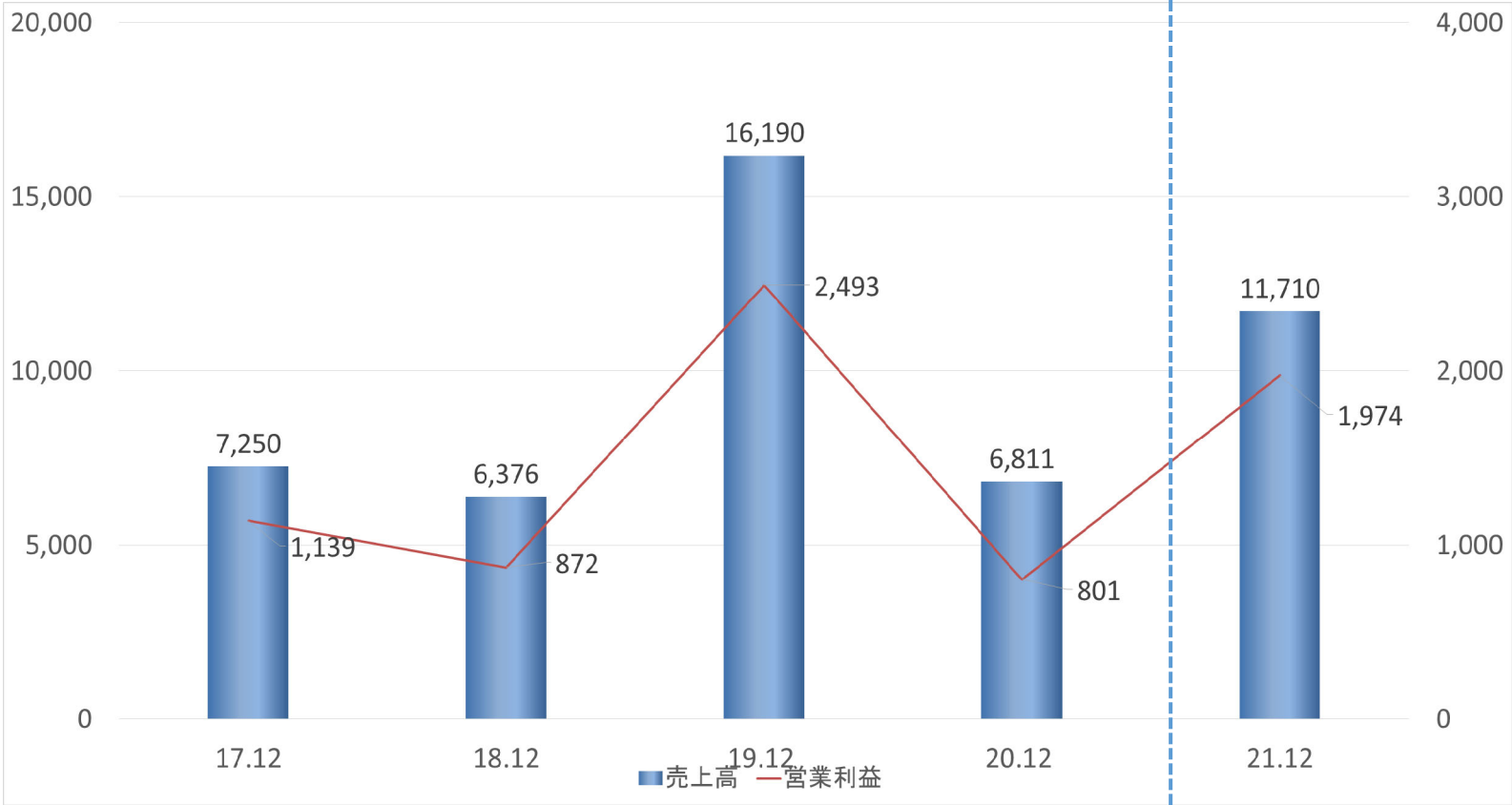
2021年度の総括

- ・現場からの追加工事や緊急対応に応じることで、追加の利益を積んだ結果、一定量の利益を確保した。
- ・コロナ禍による工場の生産工程や建設現場工程の遅れを懸念したが、当社への影響は軽微で、順調に推移した。

PC事業 セグメント別売上高・利益

単位:百万円
営業利益

売上高

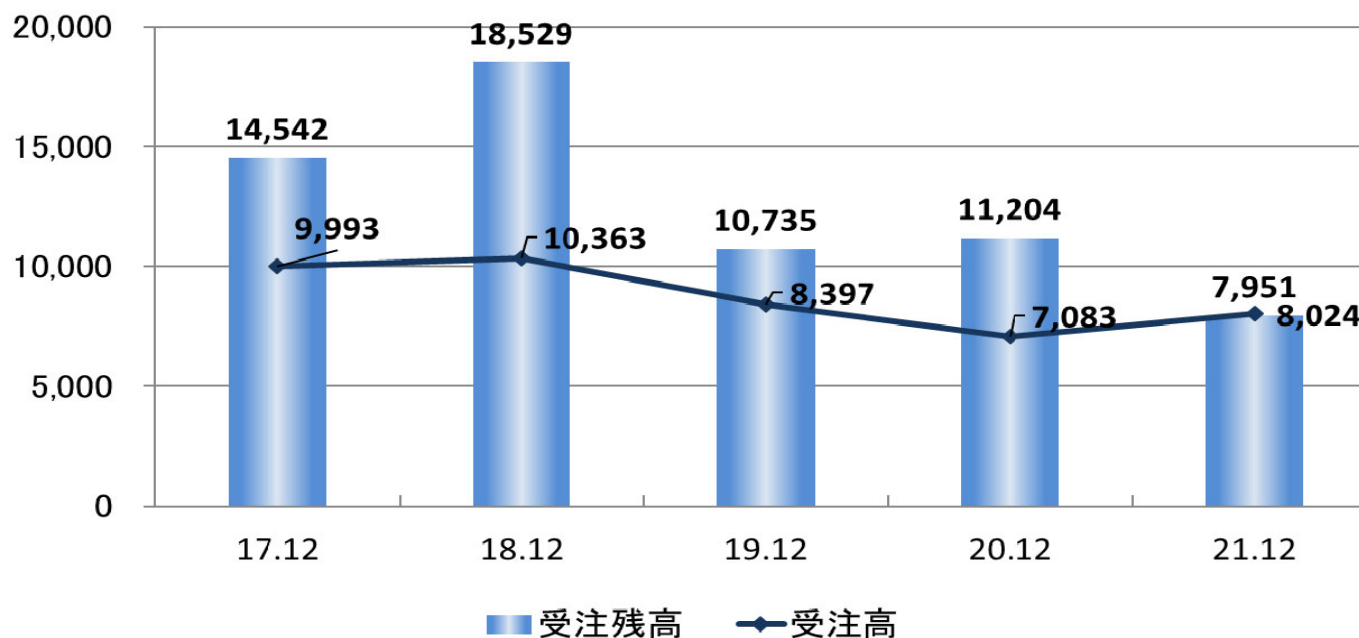


← 工事完成基準 → 工事進行基準

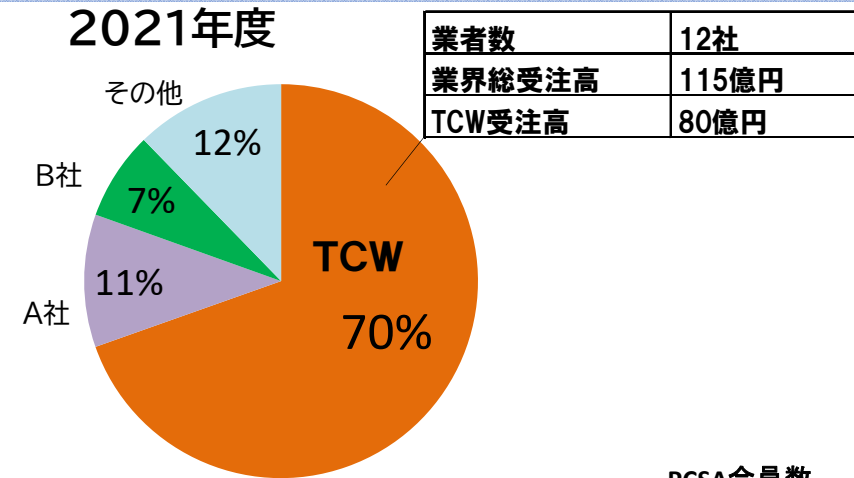
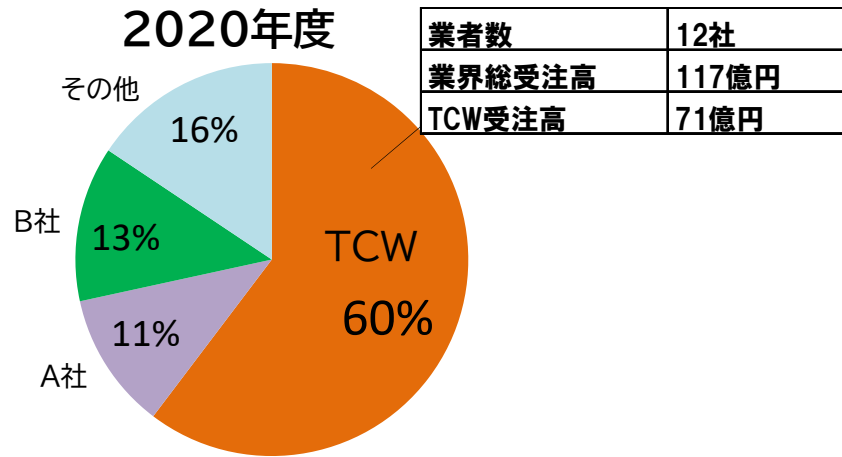
PC事業 受注及び受注残高推移

- ・低位安定で推移している
- ・ゼネコン各社の競争激化による影響は、中小物件にも及んできている

単位:百万円

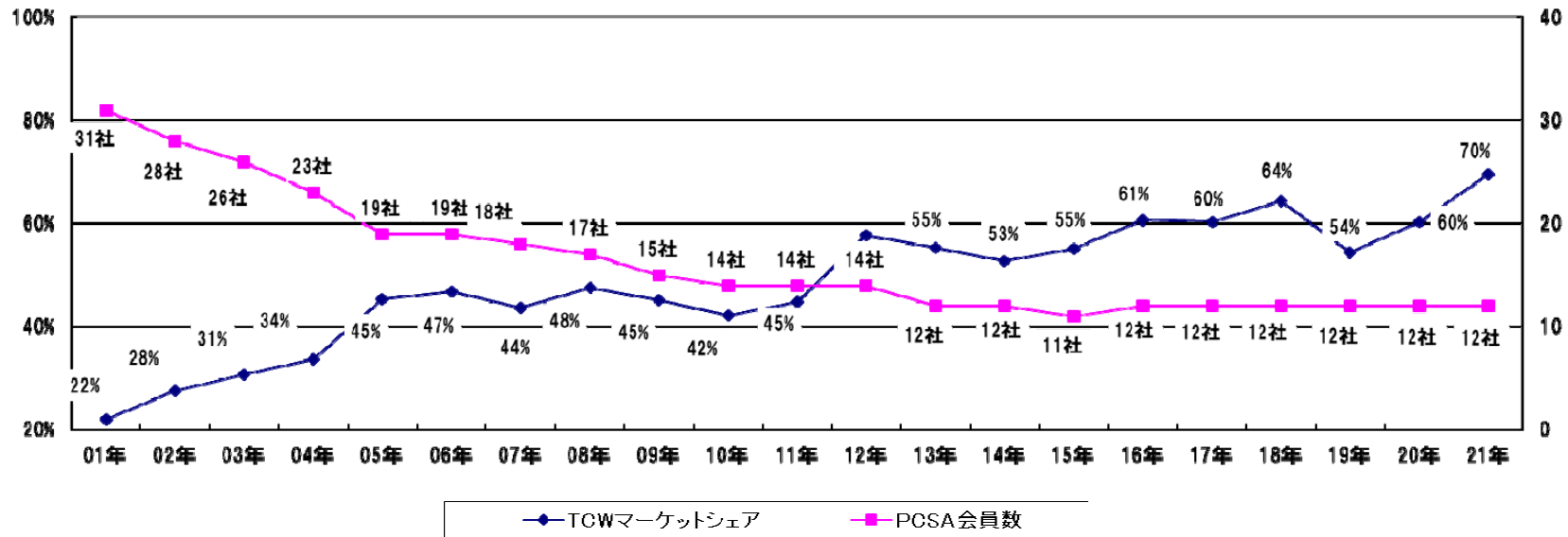


TCW全国マーケットシェア(2020-2021年度)



マーケットシェア

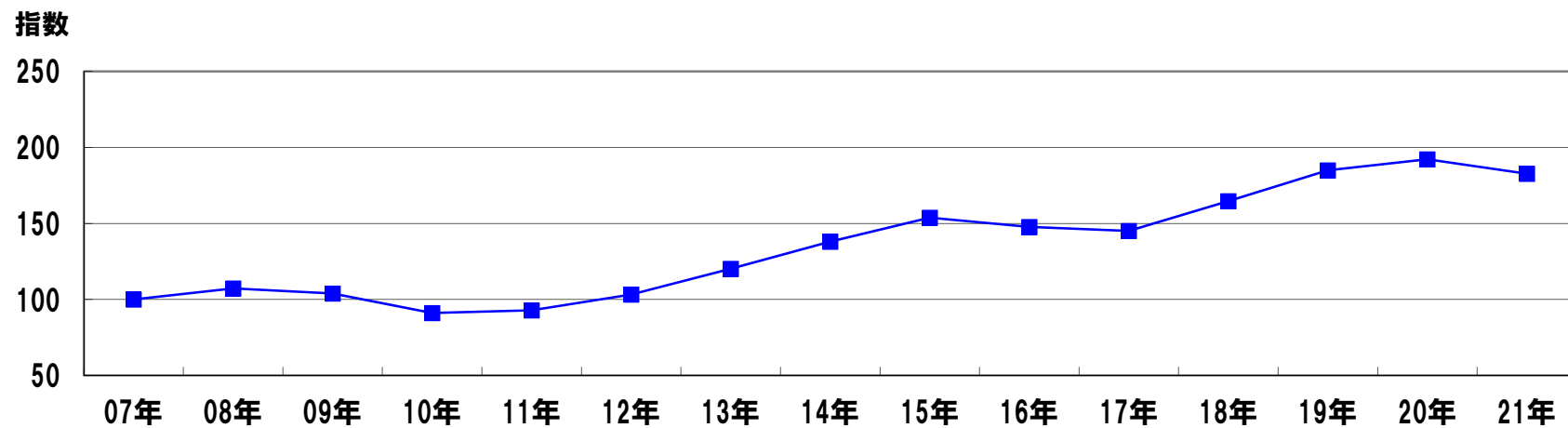
PCSA会員数



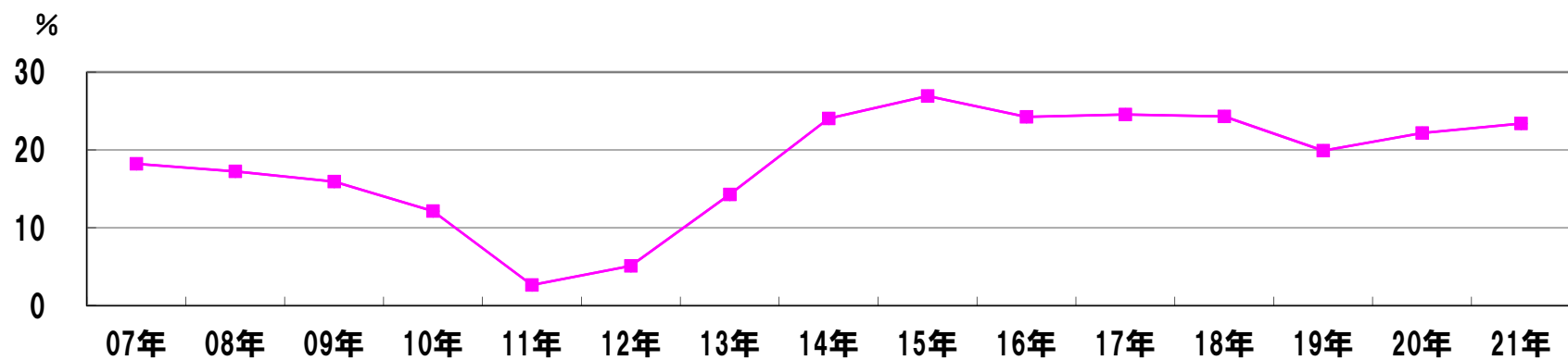
※ PCSAマーケティング部会集計値(但し、2015年度は一部ヒアリング数字を含む)

TCW受注単価・売上粗利率推移

【受注単価推移】



【売上粗利率推移】



アクア事業 セグメント別売上高・利益

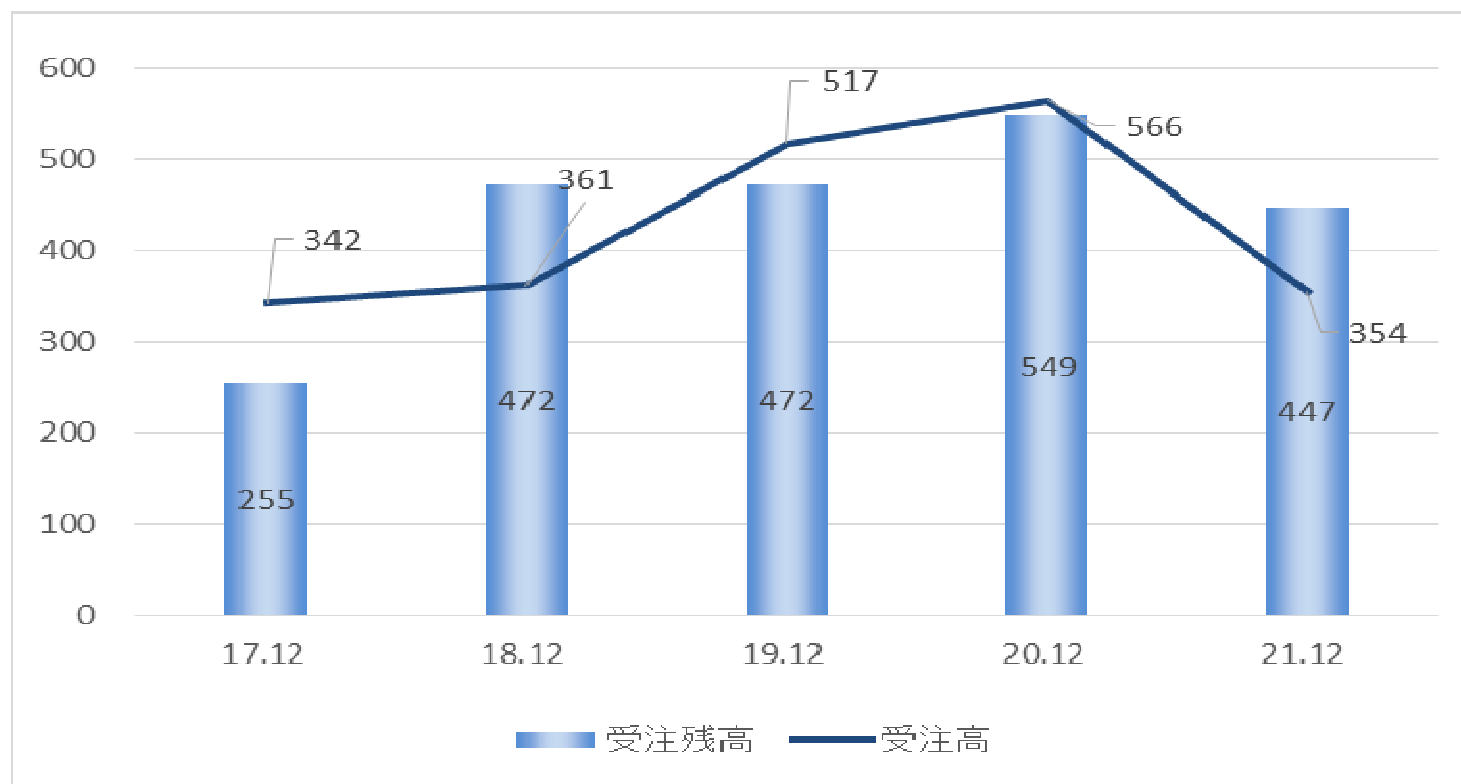
- ・前期比では減収、減益となるが、年初予定を上回る利益を確保した



アクア事業 受注高・受注残推移

- ・年初予定物件の半数が延期となり、新規受注案件の獲得に注力したものの、低調な結果となった。

単位:百万円



アクア事業 今後の方向性

- 人員増による営業力の強化
- 競合他社の縮小などにより、
業界再編期に突入する見込み。
その中で上位に食い込むことを目指す
- 学校、ホテルを中心として
新設・リニューアル共に受注は堅調



2022年度 連結通期予測

【単位:百万円】

	2021.12 決算	2022.12 通期予測	上期	下期	通期 増減額	通期 増減率
売上高	12,233	7,620	3,660	3,960	△-4,613	△ 37.7%
営業利益	1,985	345	145	200	△-1,640	△ 82.6%
営業利益率	16.2%	4.5%	4.0%	5.1%	-	-
経常利益	2,112	380	165	215	△-1,732	△ 82.0%
経常利益率	17.3%	5.0%	4.5%	5.4%	-	-
当期純利益	1,402	235	100	135	△-1,167	△ 83.2%
当期純利益率	11.5%	3.1%	2.7%	3.4%	-	-

2022年度 連結通期予測(2021年度 本来数値)

【単位:百万円】

	2021.12 決算	2022.12 通期予測	上期	下期	通期 増減額	通期 増減率
売上高	7,993	7,620	3,660	3,960	△-373	△ 4.7%
営業利益	1,101	345	145	200	△-756	△ 68.7%
営業利益率	13.8%	4.5%	4.0%	5.1%	-	-
経常利益	1,228	380	165	215	△-848	△ 69.1%
経常利益率	15.4%	5.0%	4.5%	5.4%	-	-
当期純利益	1,096	235	100	135	△-861	△ 78.6%
当期純利益率	13.7%	3.1%	2.7%	3.4%	-	-

2022年度 大幅な減益の要因

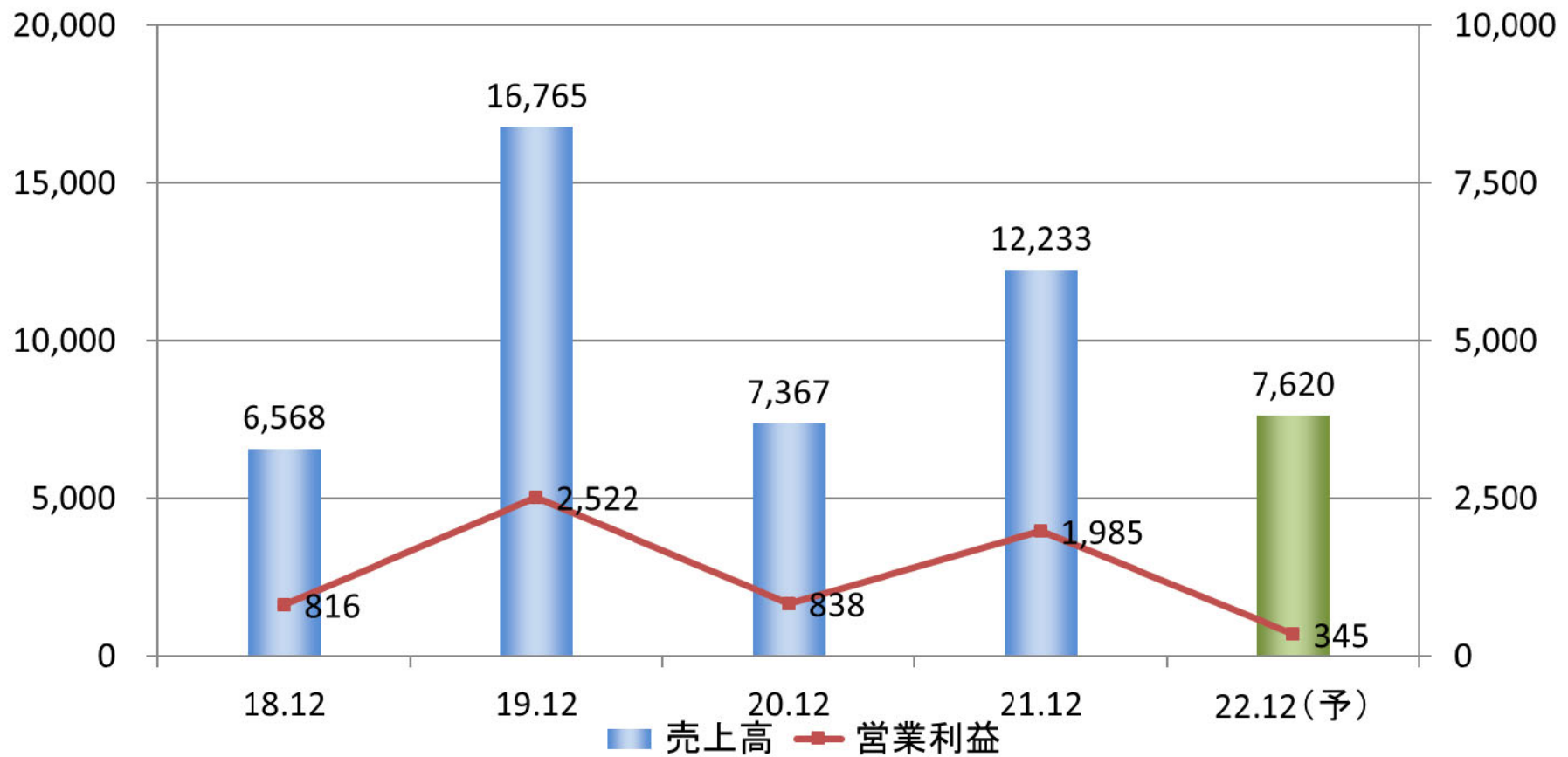
受注量の減少、及びゼネコン間での競争激化の影響による受注粗利率の低下により、今期は大幅な利益減となる。

(単位:百万円)

PC事業	2021.12 決算	2022.12 通期予測	差異
売上高	7,470	7,080	
売上原価	5,615	5,905	
粗利益	1,855	1,175	-680
粗利益率	24.8%	16.6%	

2022年度 連結通期予測

単位:百万円



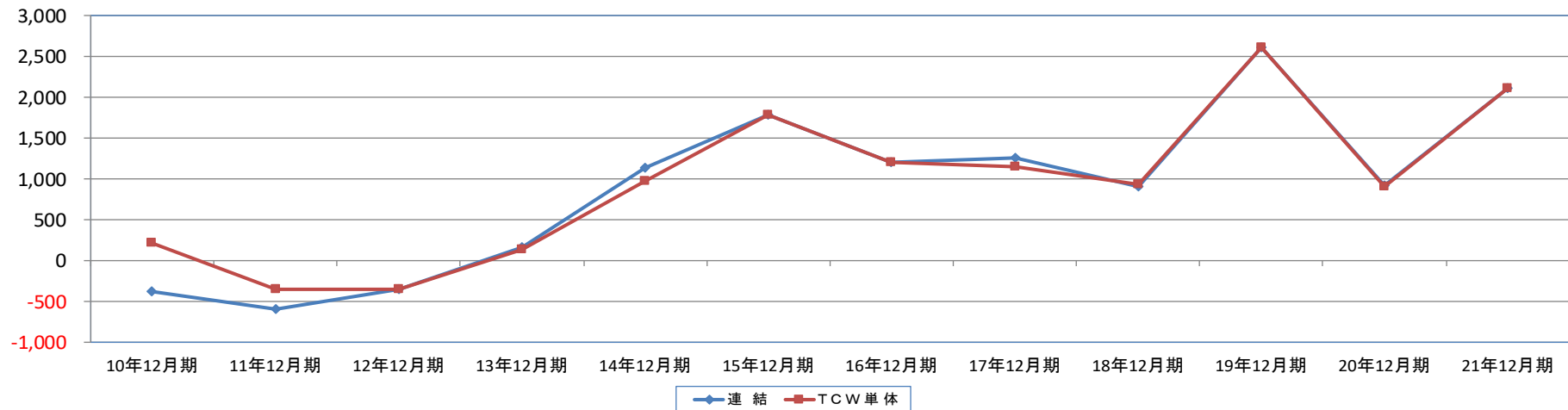
売上高業績推移表

単位:百万円

	10年12月期	11年12月期	12年12月期	13年12月期	14年12月期	15年12月期	16年12月期	17年12月期	18年12月期	19年12月期	20年12月期	21年12月期
売上高	8,964	7,247	6,228	4,840	7,861	9,476	7,801	7,763	6,568	16,765	7,367	12,233
営業利益	-298	-596	-341	150	1,141	1,787	1,180	1,144	816	2,522	838	1,985
経常利益	-373	-598	-353	164	1,134	1,791	1,204	1,259	900	2,605	914	2,112
当期利益	-425	-2,599	-384	183	930	1,736	1,527	771	715	1,242	902	1,402

	10年12月期	11年12月期	12年12月期	13年12月期	14年12月期	15年12月期	16年12月期	17年12月期	18年12月期	19年12月期	20年12月期	21年12月期
売上高	7,913	6,060	5,284	4,719	7,766	9,414	7,706	7,692	6,520	16,708	7,301	12,167
営業利益	237	-391	-322	151	1,151	1,786	1,160	1,160	835	2,539	825	1,986
経常利益	213	-351	-358	135	978	1,782	1,202	1,143	939	2,604	900	2,111
当期利益	-444	-2,512	-387	75	930	1,737	1,527	771	677	1,242	889	1,402

経常利益推移



配当の基本方針と推移

年間20円配当を基本とし、業績動向などを勘案してそれ以上の配当額を旨とします。

年度	配当金額	配当性向
2018年	配当 20円 (中間配当10円+期末配当 10円)	24.4%
2019年	配当 30円 (中間配当15円+期末配当 15円)	21.1%
2020年	配当 23円 (中間配当10円+期末配当 13円)	22.1%
2021年	配当 25円 (中間配当15円+期末配当 10円)	15.4%
2022年(予)	配当 20円 (中間配当10円+期末配当 10円)	73.0%

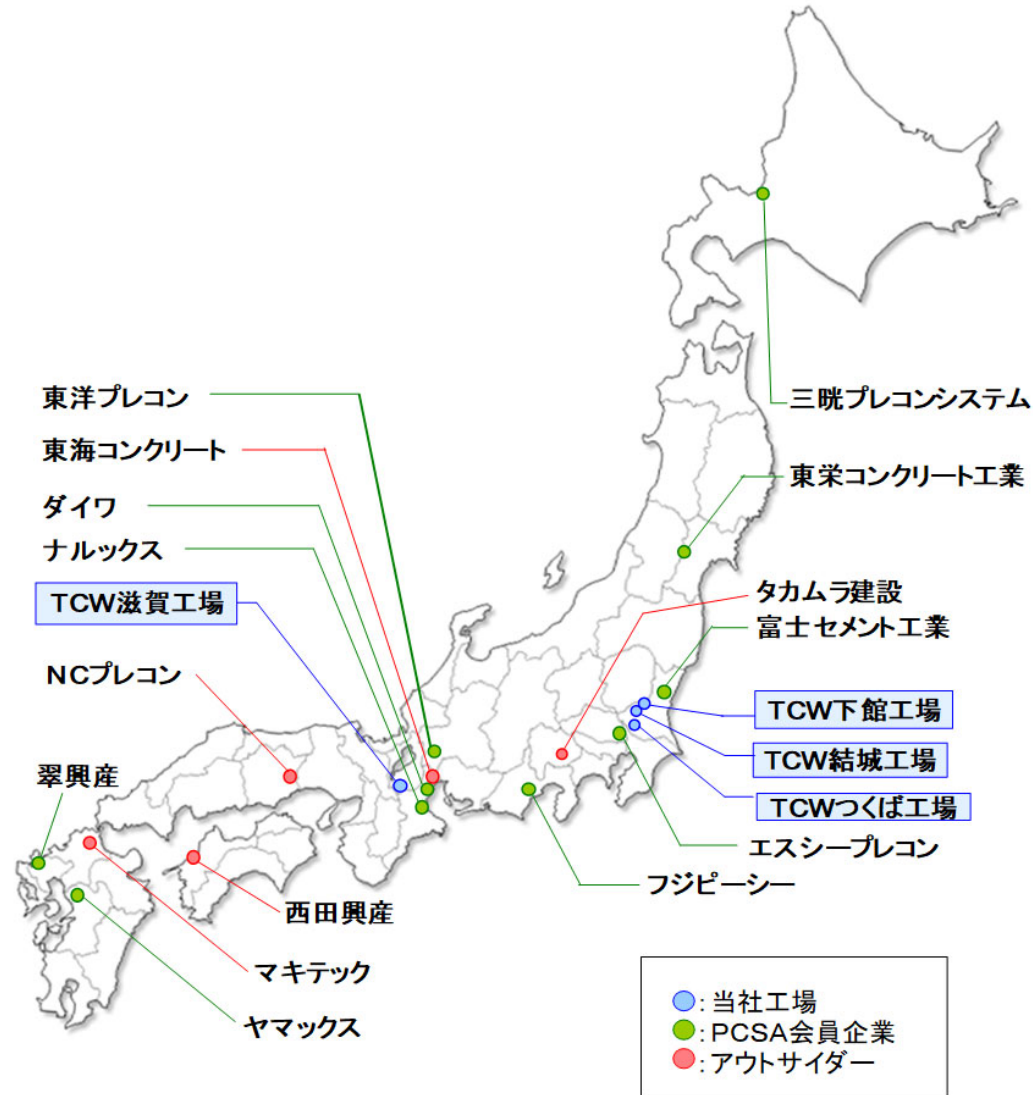
TCW

【見通しに関する注意事項】

本資料に掲載されている中で、下期の予測あるいは今後の見通し等が含まれていますが、実際の結果は様々な要因により記述内容と大きく異なる可能性があります。

<参考資料>

PC生産拠点の分布(カーテンウォール事業)

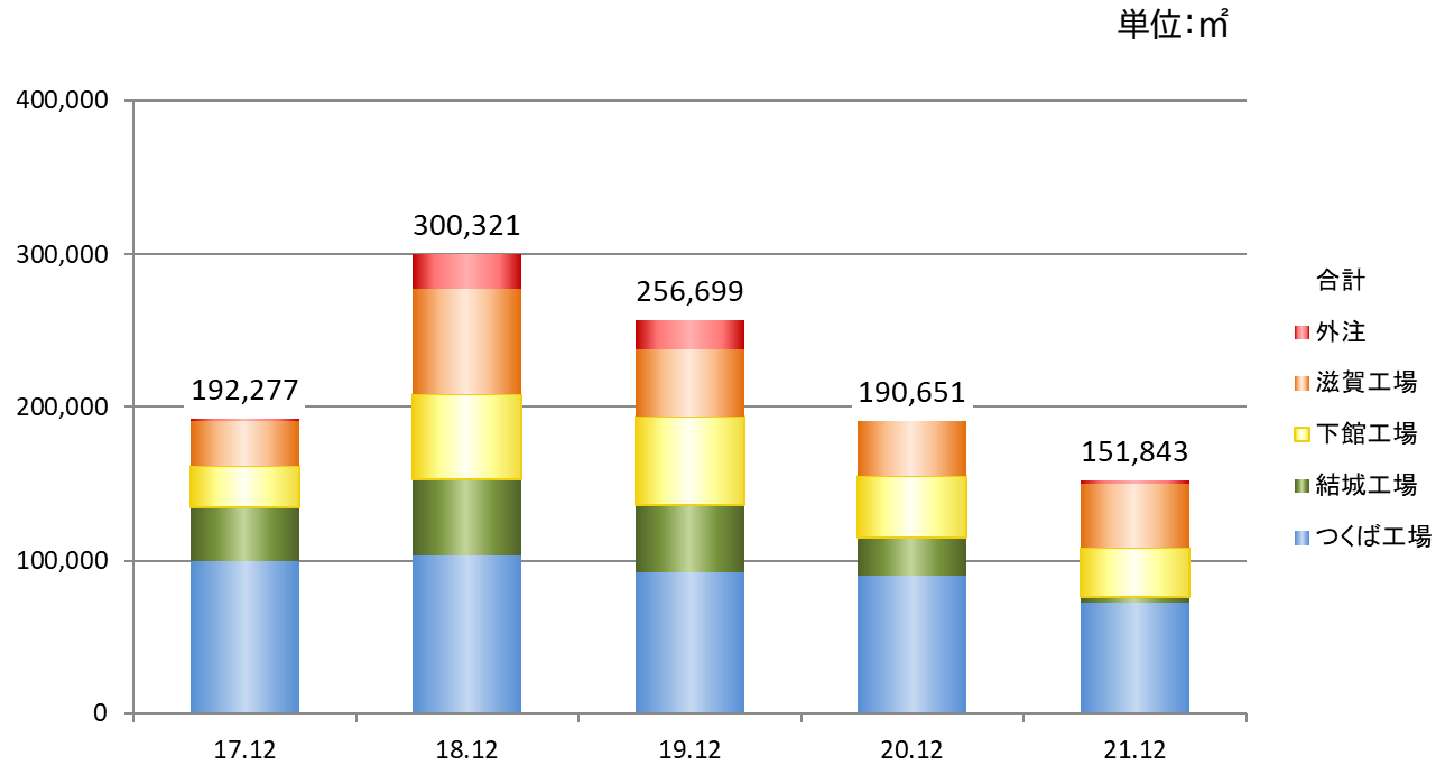


カーテンウォールは
 1枚あたり数tと重いため、
 一般的に物件近くの工場に
 発注される。

【関東と関西の比較 (2021年度)】

	関東メーカー	関西メーカー
市場規模(受注額)	73 億	42 億
主要競合社数	2 社	8 社

工場別生産量推移



<参考資料> アーキテクチュラルコンクリート

アーキコンとは

自然石の風合いをコンクリートで表現したPCカーテンウォール

●特徴

PCパネル表面にタイルや石材などを打ち込むのではなく、表面に加工を施して自然石の風合いを再現できる。

表面加工一例



研ぎ出し

研磨機でコンクリート表面を平滑に研磨し、骨材などを露出させる手法。

サンドブラスト

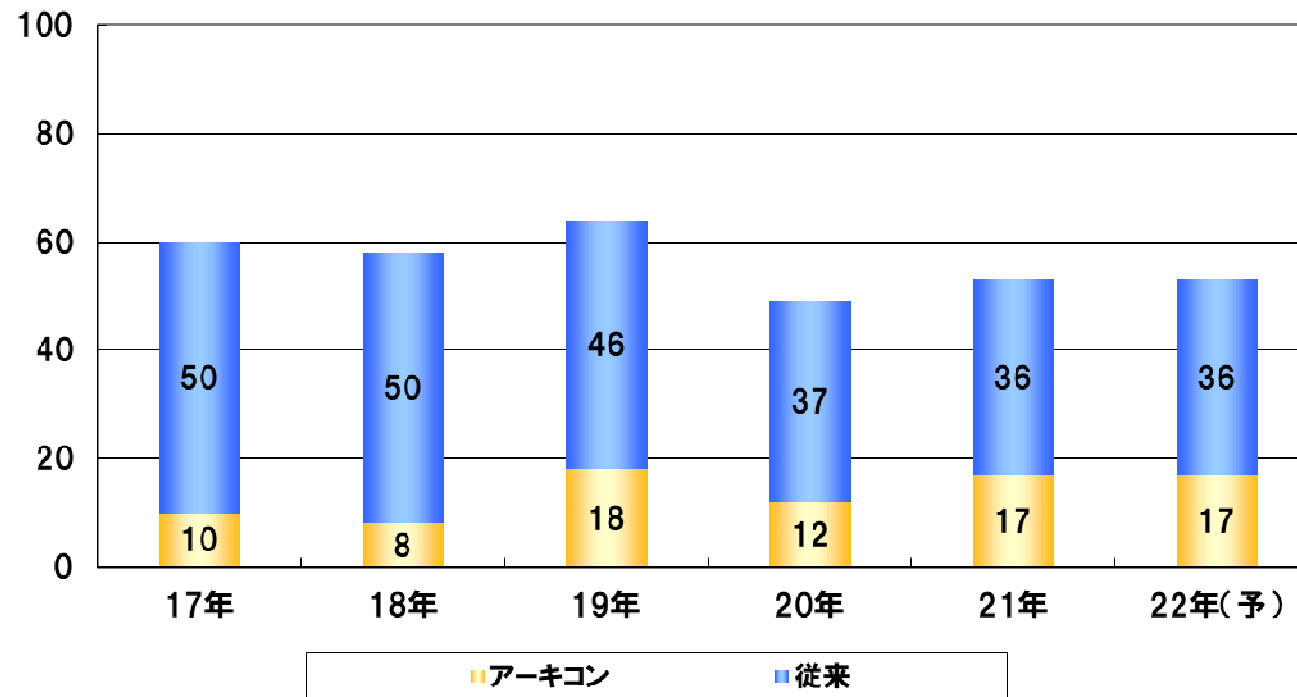
砂を圧縮空気と混合し、高速度でコンクリート表面に吹付ける仕上げ。



<参考資料> アーキテクチュラルコンクリート案件推移

デザイン面が評価され、一定の地位を確立している

完成工事件数



<参考資料> アーキテクチュラルコンクリートの施工事例



(ウォータージェット仕上げ)



中ノ島美術館
(大阪府)



イシダ東京第一ビル
(東京都板橋区)



渋谷パルコ
(東京都渋谷区)

<参考資料>

アクア事業

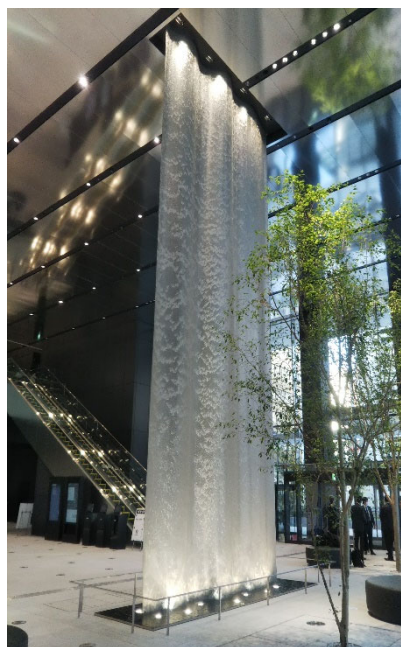


プールや水盤を中心とした水施設のコンセプトや計画を提案
設計から施工・監理までをトータルに実施

ホテルプール



水 盤
(ステンレス防水工事)



競技用公認プール



<参考資料>

可動床プールの紹介

ボタンひとつでプールの床面を昇降させ利用目的に適した水深に変えることが可能。

可動床面を分割したり、水深0mまで上昇させ床面に人工芝を敷くことにより、多目的な陸上スペースとして使用することも可能。



筑西市立関城中学校

利用する学年によって深さを変えられる可動床システムを採用

場所 茨城県筑西市

仕様 25mプール

SUS無塗装+可動床

<参考資料>

救助・訓練・競技用プール施工事例

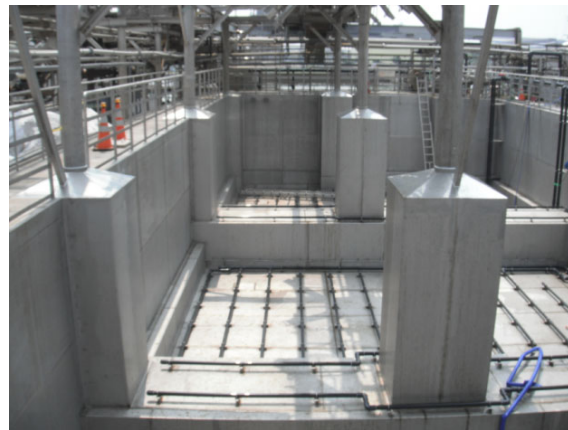


島根県警機動隊 新庁舎

場所 島根県松江市

仕様 ステンレス製無塗装仕上

水難救助訓練用プール

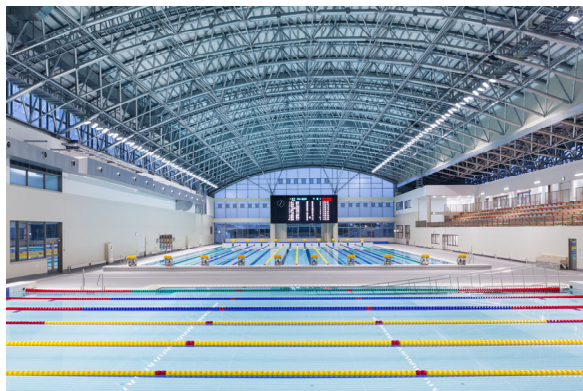


日本食塩製造株式会社

場所 神奈川県川崎市

仕様 食塩製造用ステンレス
製溶解槽

→プール以外の分野への進出



開成山屋内水泳場(公認プール)

場所 福島県郡山市

仕様 プール用タイル仕上・金物